

第69回 全国七大学対校陸上競技大会  
第29回 全国七大学対校女子陸上競技大会 要項

1. 主催 北海道大学体育会、東北大学学友会体育部、東京大学運動会、名古屋大学体育会、大阪大学体育会、京都大学体育会、九州大学体育総会
2. 主管校 北海道大学陸上競技部
3. 運営協力 札幌市陸上協会、北海道学生陸上競技連盟
4. 期日 平成30年7月28日(土)・29日(日)  
第1日目 オープンの部 競技開始 9:30  
第2日目 対校の部 開会式 9:00 競技開始 9:30 閉会式 競技終了後
5. 場所 第1日目 厚別公園陸上競技場 競技場コード：011010  
第2日目 厚別公園陸上競技場 競技場コード：011010
6. 競技種目 **【対校の部】**  
男子 20 種目  
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、400mH、3000mSC、5000mW、4×100mR、4×400mR、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投  
女子 8 種目  
100m、400m、800m、3000m、4×100mR、走高跳、走幅跳、砲丸投  
**【オープンの部】**  
男子 9 種目  
100m、400m、1500m、5000m、5000mW、4×400mR、走幅跳、棒高跳、やり投  
女子 8 種目  
100m、400m、1500m、5000m、5000mW、4×400mR、走幅跳、やり投
7. 出場資格 **【対校の部】**  
七大学学部4年生以下の者で日本陸上競技連盟登録者に限る。ただし、学年は入学学年に(在籍年数-1)を加えたものとする。  
**【オープンの部】**  
七大学在校生、並びにその卒業生で日本陸上競技連盟登録者、もしくは主管大学が許可した者に限る。
8. 出場制限 **【対校の部】**  
①各大学1種目につき以下の人数エントリーできる。  
男子：正選手3名以内・補欠1名以内  
~~5000mWのみ正選手2名以内・補欠1名以内~~

リレーは選手6名で1チーム

女子：正選手2名以内・補欠1名以内

リレーは選手6名以内で1チーム

②同一競技者の出場種目に制限はない。

③オープン種目のみエントリーした選手は対校種目のリレーチームに入ることはできない。

④2017年度の大会から、出場は学部4年生以下の者に限る。学年は入学学年に（在籍年数－1）を加えたものとする。ただし、それ以外の者でも、特例により出場が認められる場合もある。

#### 【オープンの部】

出場制限は特に設けない

9. 競技規則 平成30年度日本陸上競技連盟規則、本大会申し合わせ事項に則る
10. 申込方法 エントリーファイルに記入し、下記申込先に送ること  
(後日入力のマニュアルと共に送付)
11. 申込先 個人情報のため非公開とさせていただきます。
12. 申込締切 平成30年7月9日(月)終日必着 締切厳守でお願いします。
13. 対校得点 優勝校は最多得点校1校とする。尚、得点は  
男子は各種目1位6点とし、以下5、4、3、2、1点とする。  
女子は各種目1位4点とし、以下3、2、1点とする。
14. 表彰 ①男女総合優勝校には、優勝杯と賞状を、2位、3位には賞状を授与する。  
②男女トラック優勝校には、賞状を授与する。  
③男女フィールド優勝校には、賞状を授与する。  
④対校の部の各種目の優勝者、2位、3位には賞状を授与する。
15. 注意事項 ①オープンの部ではエントリー人数が3名以下、もしくはチーム数が3チーム以下の場合、その競技は実施しない。  
②競技場は全天候型であるので、スパイクのピンは9mm以下を使用すること。ただし、走高跳・やり投は12mm以下とする。  
③器具を破損した場合は、その競技者の所属する大学より修繕費を徴収する。  
④競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者側で行うがそれ以後の責任は負わない。ただし、平成30年度(公社)日本学生陸上  
競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。  
⑤不足書類など、不備のないよう確認の上、申し込むこと。

⑥部旗のある大学は必ず持参すること。(開閉会式用)

⑦対校の部のフィールド種目(走高跳、棒高跳を除く)においては、3回試技を行い、上位8名がさらに3回試技を行う。オープンの部の試技数は3回までとする。

⑧2018年度において女子800mは各レーンに2人ずつ入って最初の100mをセパレートで行う方式で実施する。

16. 代表者会議 期日：平成30年7月28日(土)

時間：18:00～19:00

場所：厚別公園陸上競技場会議室